



大変お世話になりました～離任式より～

先週末12名の卒業生とお別れをし、心の中にぽっかりと穴があいたような、何とも表現しがたい空虚な気持ちでしたが、3月23日（木）新たに5名の先生方とお別れすることになりました。先生方とお別れすることは大変寂しいですが、越喜来小学校を離れても、子どもたちの活躍を見守ってくれていることと思います。



明るく、素直な子どもたちと、何事にも一生懸命協力して下さる保護者、地域の皆様に支えられ充実した2年間を送ることができました。力のある、いい子どもたちなので、もっといろいろな活躍の場面をつくってあげたかったのですが、コロナ感染症で制約の多い2年間を強いることになり、それだけが残念で仕方ありません。これからも子どもたちの益々の活躍を期待しております。これまで、大変お世話になりました。



越喜来小のいいところは、いっぱいありますが、ベスト3は男女・学年関係なく遊ぶところ、そうじを一生懸命にやること、自分の考えを言えるところです。それには、保護者の皆様の普段からのバックアップがあるからこそだと思います。

この3年間、健康観察へのご協力ありがとうございました。来年度からは、コロナ前の生活に徐々に戻っていくはずです。のびのびと活動する越喜来小の子ども達の活躍を楽しみにしております。



6年間お世話になりました。6年前は、新校舎に引っ越したばかりで、教職員の数が一気に減った年でもありました。三陸道も整備されていなかったため、片道1時間と少し（今では40分！）と通勤時間は長かったのですが、学年を越えて仲の良い、素直で働き者の子ども達と熱心な先生方に囲まれて、楽しく通う毎日、苦には思いませんでした。とてもいい思い出ばかりです。ありがとうございました。



明るく元気で、人懐こい子ども達と、充実した1年を過ごすことができました。ありがとうございました。越喜来のきれいな青空、忘れません。



短い間でしたが、越喜来小での毎日はパワフルな子どもたちとの楽しい日々でした。特に今年は2年生の子どもたち一人ひとりが本当に気持ちの良い子どもたちで、これまでのご家庭でのかかわりが、とてもあたたかなものであることをいつも感じさせてくれました。子どもたち、越喜来の海に輝く太陽であれ！ありがとうございました。